

電子入札システム事前準備 (受注者向け環境設定)

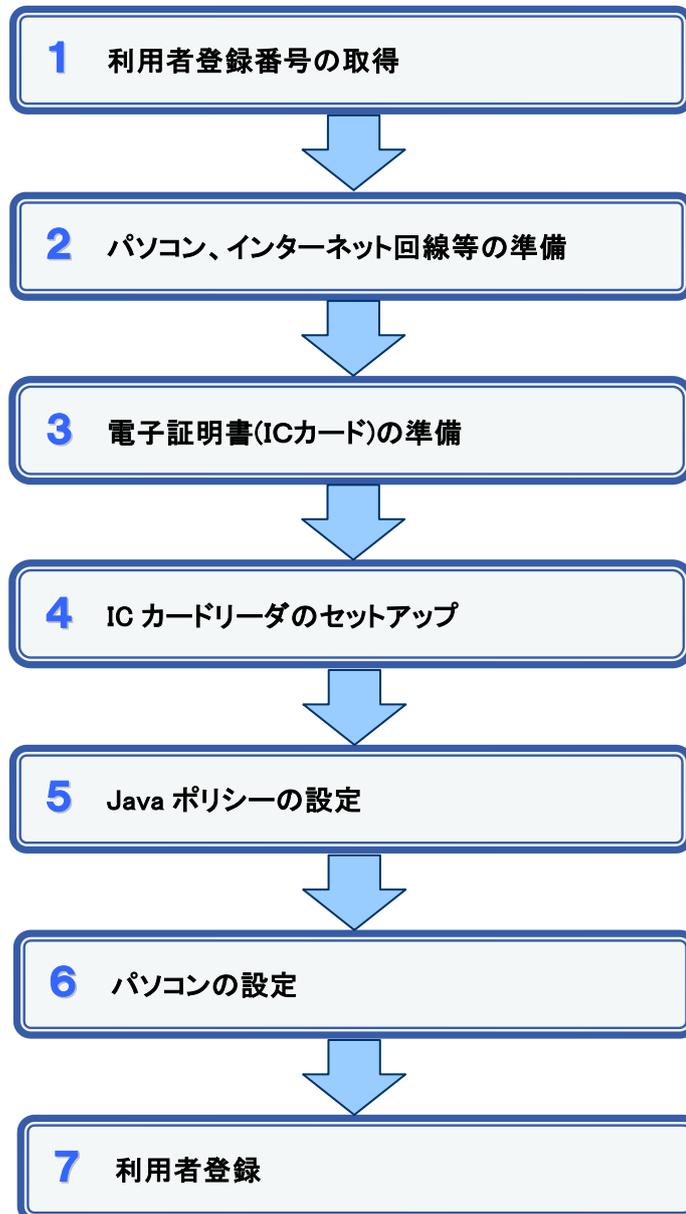
平成 26 年 1 月 第 2 版

かほく市

はじめに

電子入札をご利用いただくためには、事前準備をしていただく必要があります。事前準備の流れは、以下の通りです。

(それぞれの準備内容は、各章を参照してください。)



1 利用者登録番号の取得

電子入札をご利用するにあたり、「利用者登録番号」、「商号または名称」及び「パスワード」を事前に取得する必要があります。これらは電子入札システムの利用者登録を行う際に必要となる情報です。

利用者登録番号を確認のうえ、「かほく市電子入札ICカード登録用パスワード申請書」を提出して下さい。

1. 利用者登録番号

請負業者有資格者名簿(市ホームページ上で公表)に記載の利用者登録業者番号欄(8桁数字)の番号となります。

2. 商号または名称

ア. 全ての文字を全角で入力してください。

イ. 株式会社、有限会社については、「(株)」、「(有)」にて入力してください。

入力例 : 株式会社〇〇建設 → (株)〇〇建設

※

※(株)は全角入力のカッコを使用し、記号の株は使用しないでください。

3. パスワード

半角英数字の組み合わせとなります。

2 パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

- ・ インターネットに接続されているパソコン
- ・ 電子証明書(ICカード) (購入時に付属の関連ソフトも含む)
- ・ ICカードリーダー(ICカードリーダー購入時付属のドライバも含む)
- ・ プリンタ(A4サイズ以上)

※各機器のスペックについては、「別紙1 動作環境について」をご覧ください。

3 電子証明書(ICカード)の準備

電子入札をご利用いただくためには、コアシステム対応認証局が発行した電子証明書(ICカード)が必要となります。(有料)

電子証明書(ICカード)のご購入については「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」

(<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5j/link5j-3toiawaseitiran.htm>)
をご参照のうえ、購入方法等を各認証局にお問い合わせください。

また、購入から実際に電子証明書(ICカード)がお手元に届くまで、ある程度の日数が必要になります。そのため、日数に余裕を持ってご購入していただくことをお勧めします。

【重要】電子証明書(ICカード)の名義人について

電子証明書(ICカード)の名義人は、資格者名簿に登録された代表者、または受任者としてください。

4 ICカードリーダーのセットアップ

電子証明書(ICカード)に対応しているICカードリーダーをセットアップしてください。詳細は、ICカードリーダーの説明書、またはご購入された各認証局へお問い合わせください。

5 Java ポリシーの設定

ICカードリーダーの説明書に従い、Java ポリシーに次の発注機関名と URL を設定します。

発注機関名	石川県電子入札システム
URL	https://www.ep-bid.supercals.jp/

6 パソコンの設定

電子入札を利用できるように、パソコンの設定を行います。具体的な設定方法は、「別紙2 パソコンの設定方法について」をご参照ください。

7 利用者登録

上記の準備が整いましたら、電子入札システムへ利用者登録を行います。利用者登録の操作方法については、操作マニュアルをご参照ください。

別紙 1 動作環境について

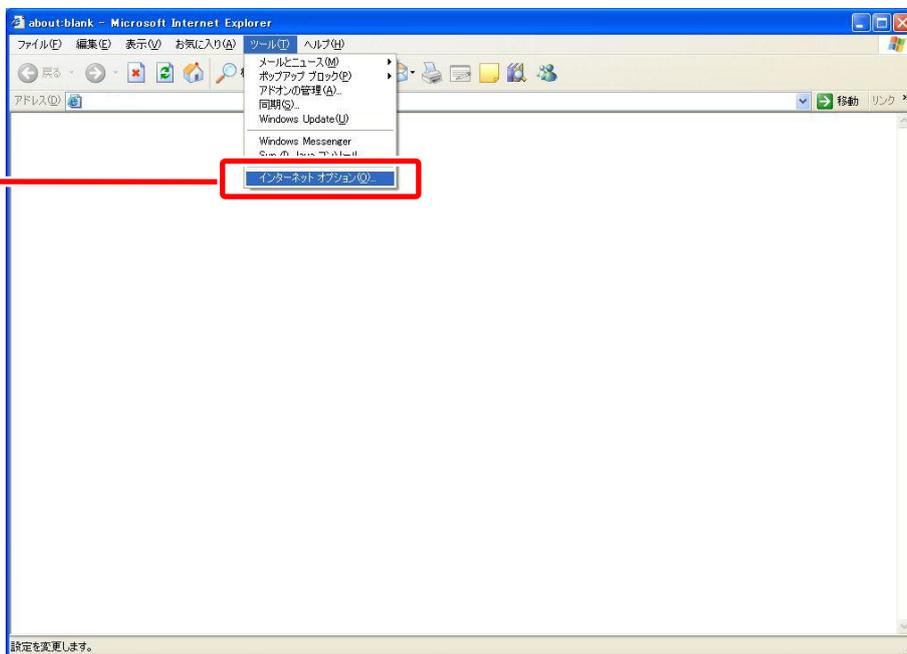
1. 動作環境

本体	対応OSが動作するPC/AT互換機(DOS/V)	
対応OS (※1)	Windows XP Professional SP3 Windows XP Home Edition SP3	Windows Vista Business SP2 Windows Vista Home Premium SP2 Windows 7 Professional SP無し/SP1 Windows 7 Home Premium SP無し/SP1
CPU	Intel PentiumⅢ プロセッサ 800MHz相当以上 (1.2GHz以上推奨)	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	256MB以上(512MB以上推奨)	1.0GB以上推奨
HDD	1ドライブの空き容量が500MB以上	1ドライブの空き容量が1.0GB以上
外部端子	ICカードリーダー/ライターが接続できること	
モニタ	解像度1024×768(XGA)以上	
ブラウザ (※2)	Internet Explorer 6.0 SP3 Internet Explorer 7.8	[Windows Vistaの場合] Internet Explorer 7.8 [Windows 7の場合] Internet Explorer 8,9,10
Java実行環境 (※3)(※4)	JRE1.3.1_xx、 JRE6.0 update 3~9,14,16,17,26,29 JRE7.0 update 11,15,17,21(※5)	[Windows Vistaの場合] JRE6.0 update 3~9,14,16,17,26,29 JRE7.0 update 11,15,17,21 [Windows 7の場合] JRE6.0 update 14,16,17,26,29 JRE7.0 update 11,15,17,21,25(※6)
電子入札専用ソフト	ICカードの発行を受けた認証局より提供	
接続回線	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットへの接続手段を持つこと ・次のプロトコルが通過可能であること(HTTP、HTTPS、LDAP、SMTP) ・電子メールが送受信できる環境にあること ・システムを快適に使用するため、高速で安定した回線をご利用ください。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス対策ソフト ・WindowsIには1バイト文字だけで構成されたユーザでログインすること 	
<p>※1: Windows Vistaは32bitのみ対応、Windows 7については、32bit/64bit対応です。 ※2: 画面遷移時にスクリプトエラーが発生する場合は、セキュリティパッチ「[MS09-019] Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム」を適用してください。 ※3: ご利用の認証局により制限がある場合があります。対応状況をご確認ください。 ※4: 入札参加資格申請システムのみ利用される場合は必要ありません。 ※5: JRE7は、Internet Explorer 6に対応していません。 ※6: Internet Explorer 10は、Windows 7 SP1・JRE 7.0 update 25のみの対応となります。</p>		

別紙2 パソコンの設定方法について

1. 信頼済みサイトへの登録

Step 1 Internet Explorer の「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」をクリックする



Step 2 「インターネットオプション」画面が表示される

 「本システムを信頼済みサイトへ登録します」へ進みます

【 本システムを信頼済みサイトへ登録します 】

Step 1 「セキュリティ」タブをクリックする

Step 2 信頼済みサイトををクリックする

Step 3 サイト(S)ボタンをクリックする

Step 4 「信頼済みサイト」画面が表示される

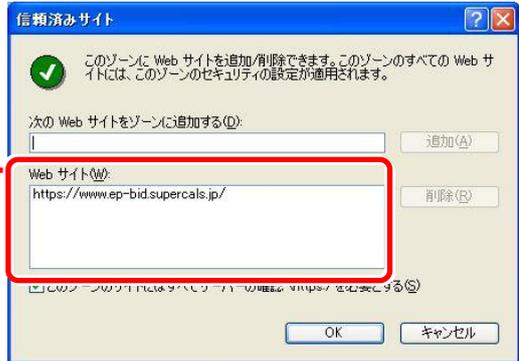


Step 5 次の Web サイトをゾーンに追加する(D)に「<https://www.ep-bid.supercals.jp/>」と入力する

Step 6 追加(A)ボタンをクリックする

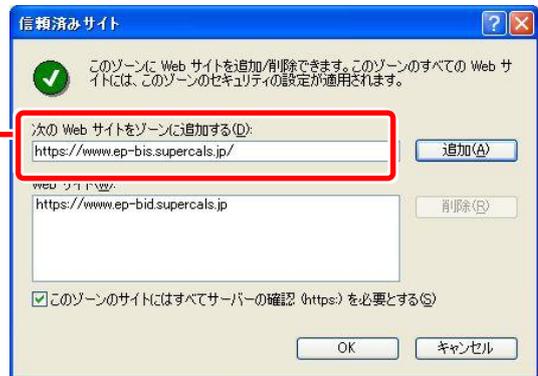


Step 7 Web サイト(W)に入力した URL が表示される



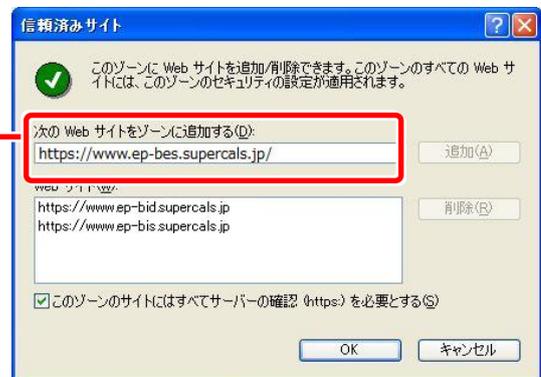
Step 8

「Step 5」と同様に
「<https://www.ep-bis.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



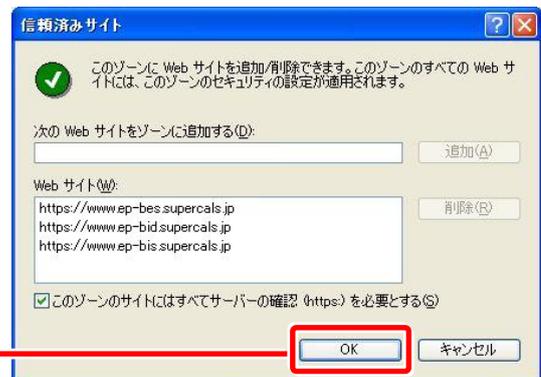
Step 9

「Step 5」と同様に
「<https://www.ep-bes.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



Step 10

OK ボタンをクリックする



Step 11

「インターネットオプション」画面が表示される



「信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します」へ進みます

【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します 】

Step 1 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を確認する

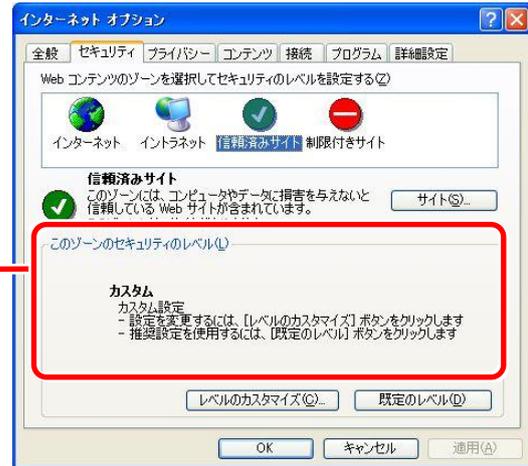


レベルが「低」の場合

ここで設定終了です。
(「低」がこのゾーンの既定のレベルとなります。)

レベルが「カスタム」の場合

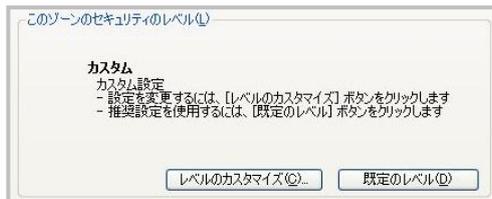
下記の注意をよく読み、「信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します」へ進みます。



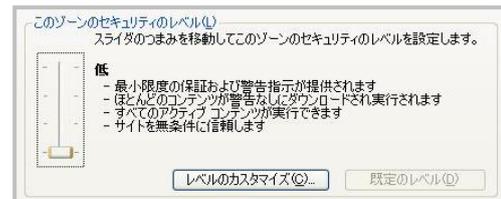
注意

セキュリティレベルが「カスタム」になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認してください。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。

レベルが【カスタム】の場合



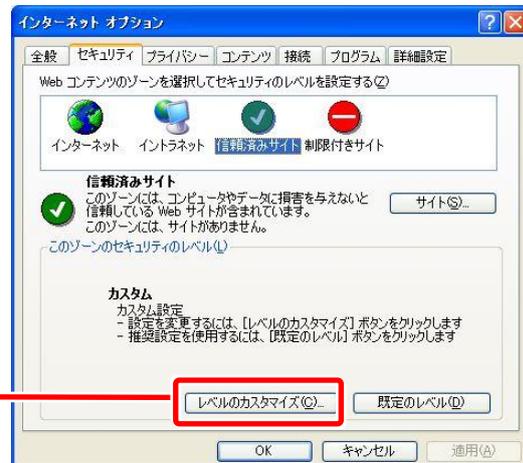
レベルが【低】の場合



【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します 】

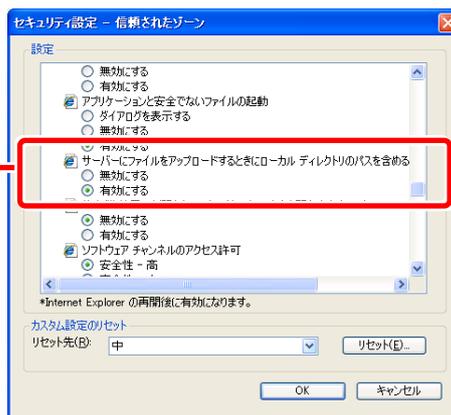
Step 1 レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックする

Step 2 「セキュリティの設定」画面が表示される



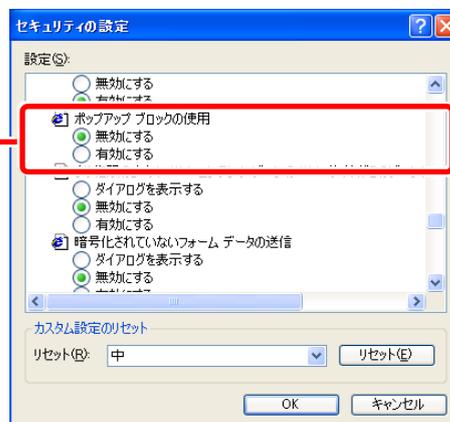
Step 3

「サーバーにファイルをアップロードするときローカルディレクトリのパスを含める」を「有効にする」に設定する (Internet Explorer 7/8 のみ)



Step 4

「ポップアップ ブロックの使用」を「無効にする」に設定する



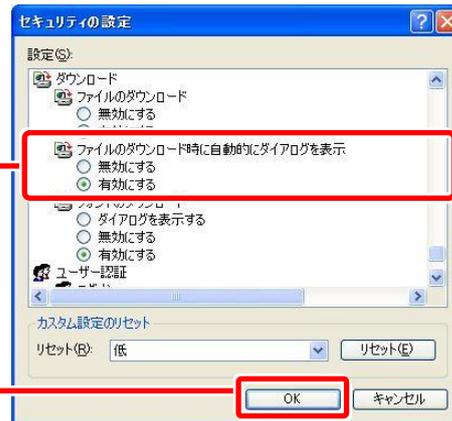
Step 5

「ファイルのダウンロード」を「有効にする」に設定する



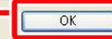
Step 6

「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に設定する



Step 7

OKボタンをクリックする

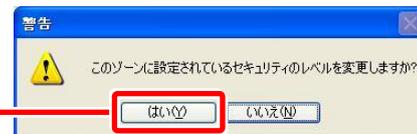


ワンポイント

Internet Explorer のバージョンによっては、Step3～Step6の項目がない場合があります。その場合は設定を行う必要はありません。

Step 8

「このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」画面が表示される

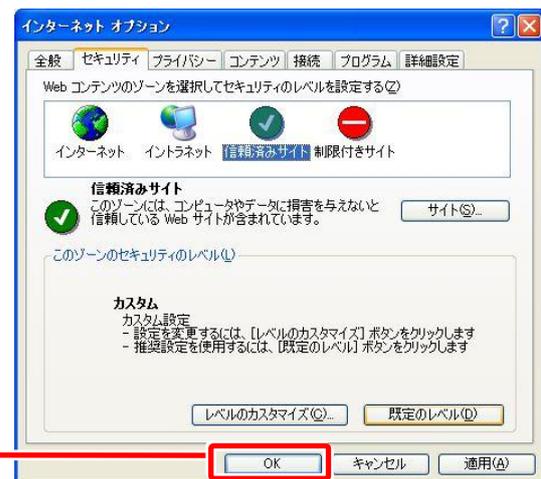


Step 9

はい(Y)ボタンをクリックする

Step 10

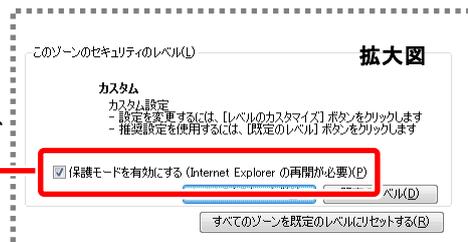
「インターネットオプション」画面に戻るので、OKボタンをクリックする





ワンポイント

Internet Explorer7で表示される、「**保護モードを有効にする(Internet Explorer の再開が必要) (P)**」のチェックは、有効・無効どちらでもかまいません。



お困りのときは

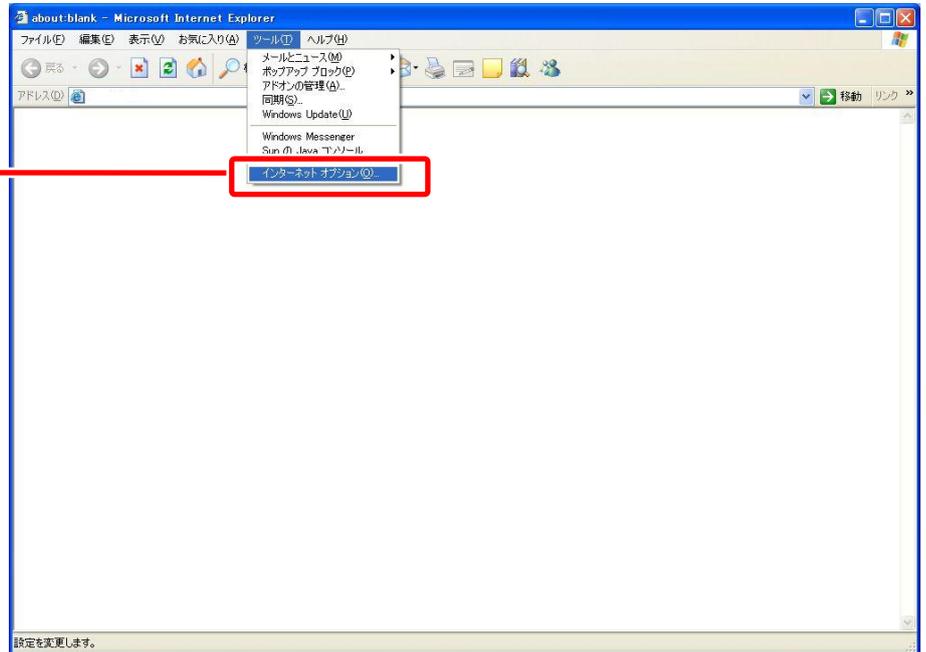
信頼済サイトの設定をしてもシステムが正常に動作しない場合

ご利用のパソコンの Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア (例: Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど) が組み込まれている可能性があります。この場合は2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする を参照し、サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にしてください。

2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする

Step 1

Internet Explorer の [ツール(T)]-[インターネットオプション(O)] をクリックしてください。

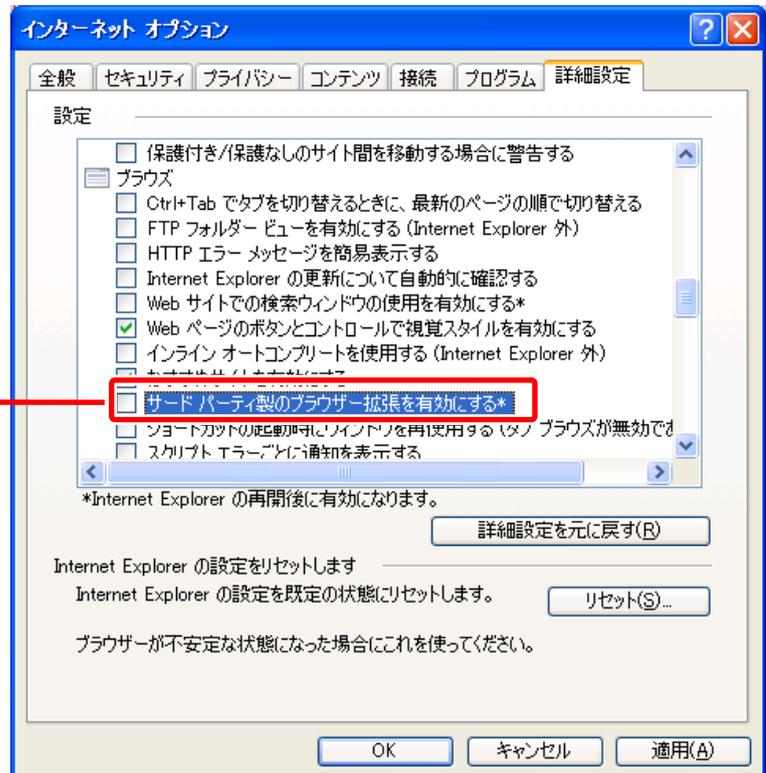


Step 2

[インターネットオプション]画面が表示されるのを確認してください。

Step 3

[詳細設定]タブ-[ブラウズ]-[サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする]のチェックを外し、無効に設定してください。



Step 4

設定完了後、[OK]をクリックし、画面を閉じてください。

Step 5

全ての Internet Explorer を × ボタンで閉じてください。